

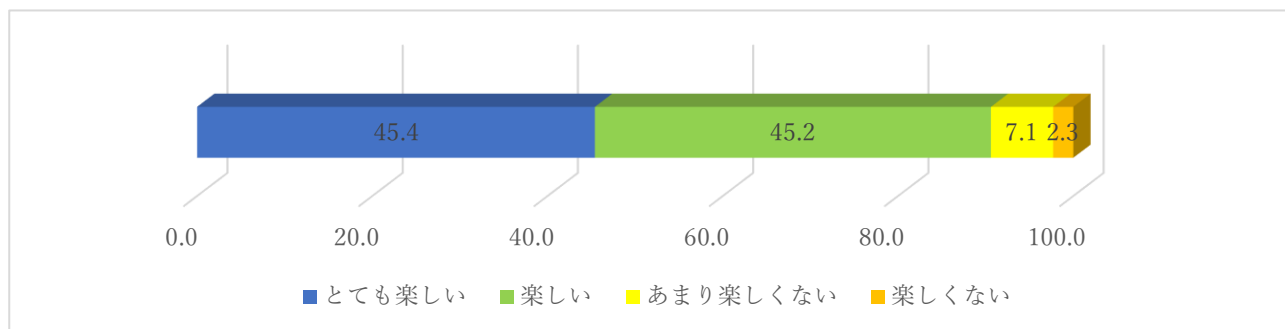
令和7年度 前期学校評価の結果について

お忙しい中、前期学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。アンケートの集計が終了しましたので、お知らせします。

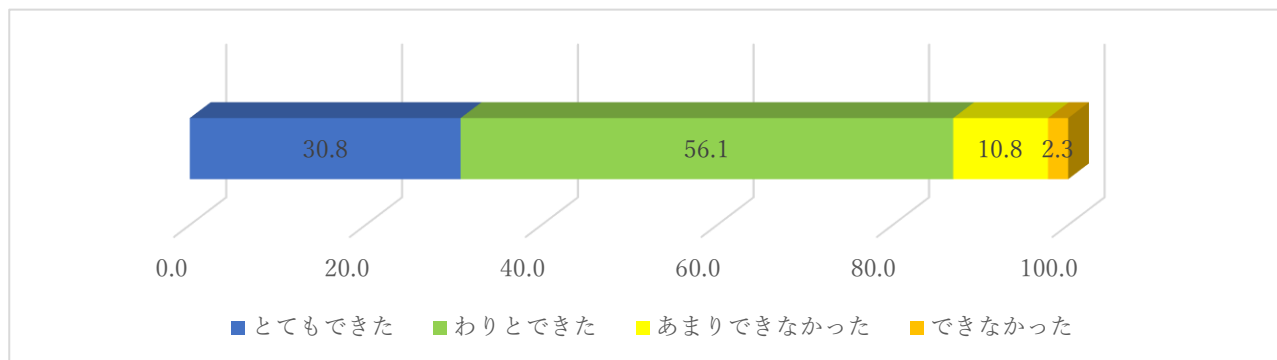
この報告は、Ⅰ児童アンケート回答、Ⅱ保護者アンケート回答、Ⅲ保護者意見の順に記載しております。学校は、この結果を分析し、学校運営協議会委員さん・PTA役員さん等、皆様と話し合いを重ねながら、今後の学校運営改善を進めて参ります。

【Ⅰ児童アンケート回答】

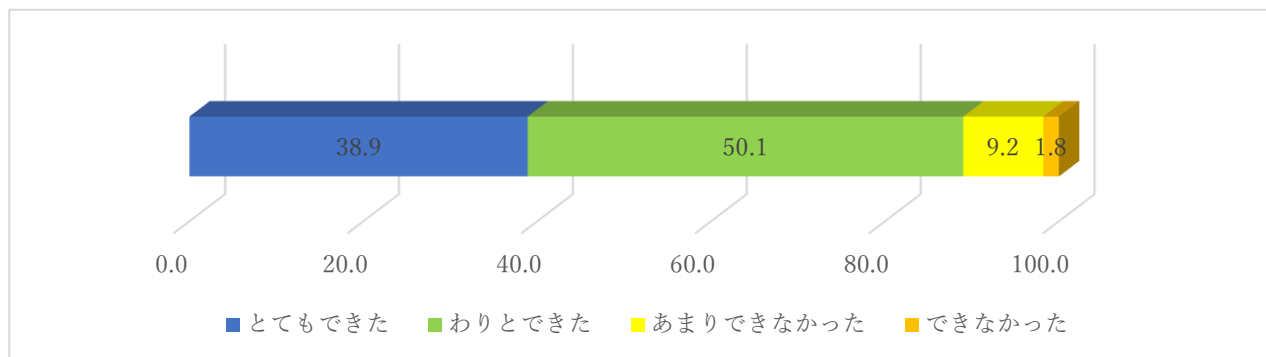
1 学校は楽しいですか。



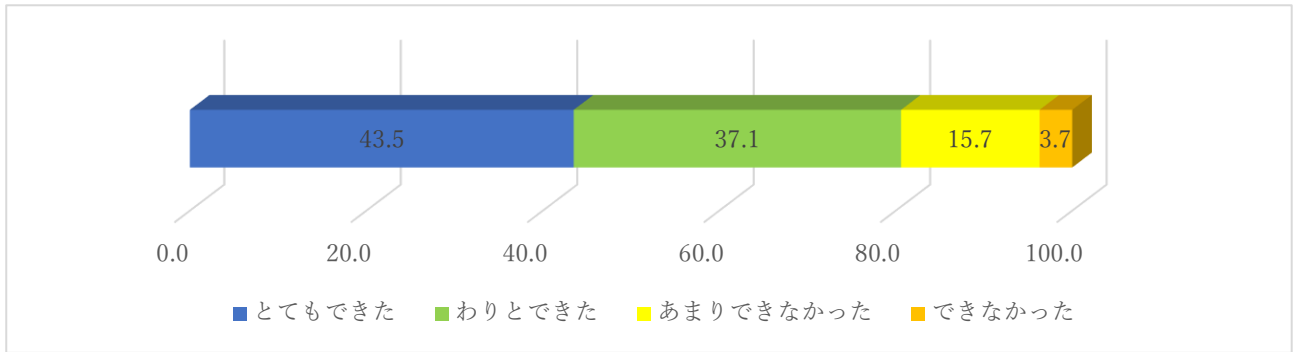
2 自分を伸ばそうという気持ちをもって、生活できましたか。



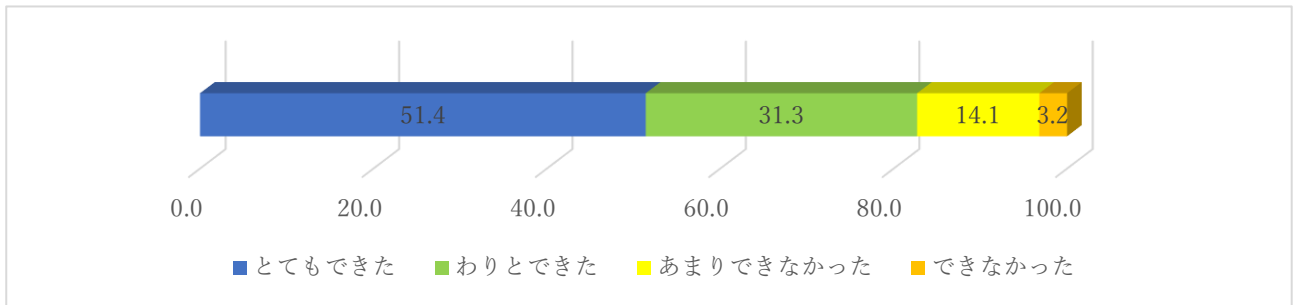
3 授業は、進んで取り組むことができましたか。



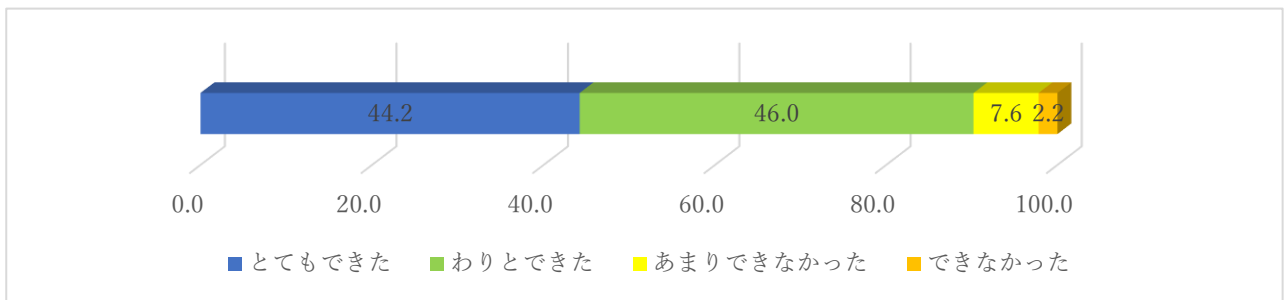
4 家庭学習を、がんばりましたか。



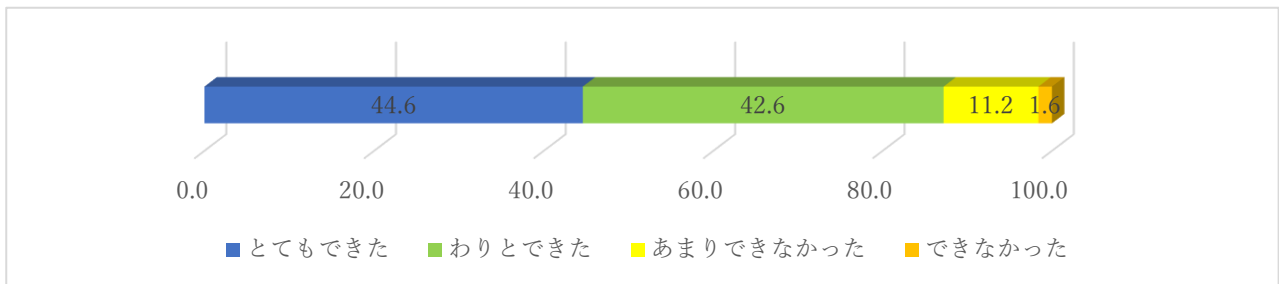
5 進んで 運動ができましたか。(外遊びもはいります)



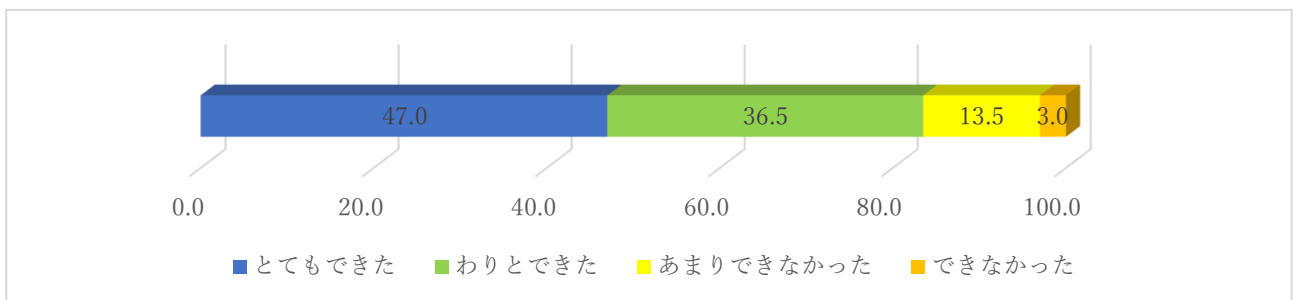
6 友達や まわりの人に、思いやりの気持ちをもって、優しくすることができましたか。



7 学校や 社会のルールを守って、生活できましたか。

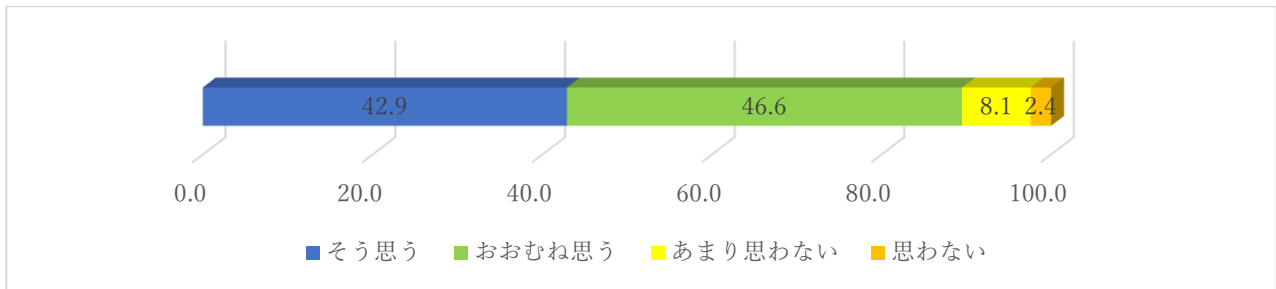


8 元気にあいさつできましたか

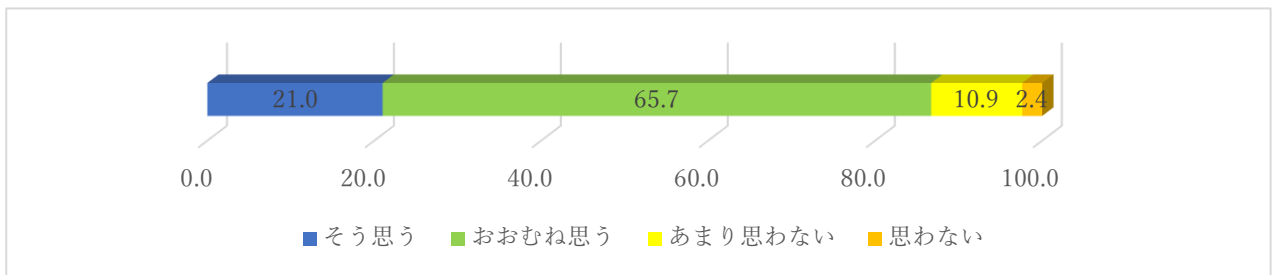


【Ⅱ保護者アンケート回答】

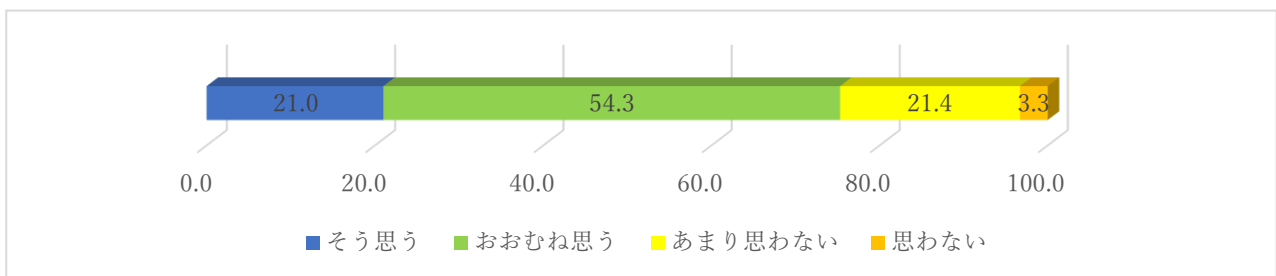
1 お子さんは、学校が楽しいと言っている。



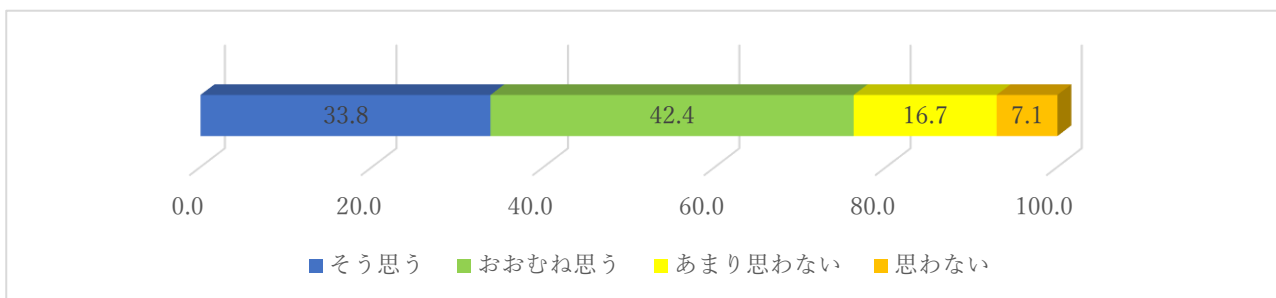
2 お子さんは、授業が分かりやすいと言っている。



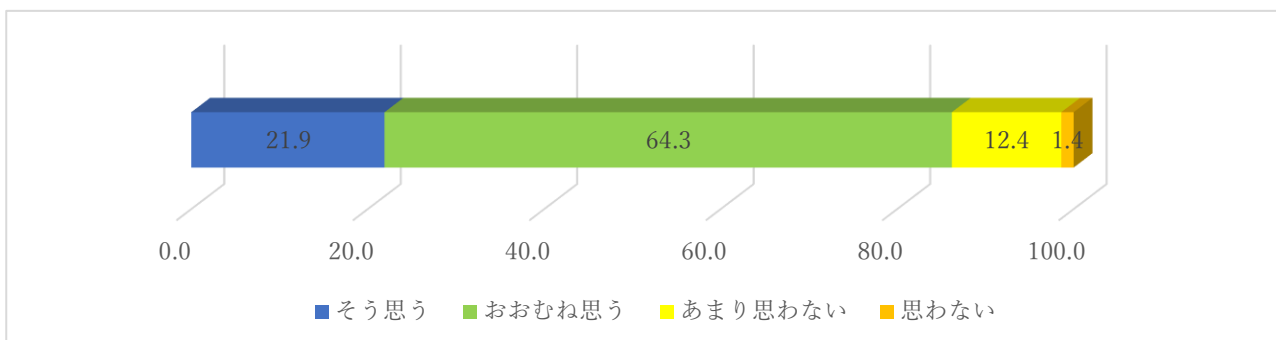
3 お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いている。



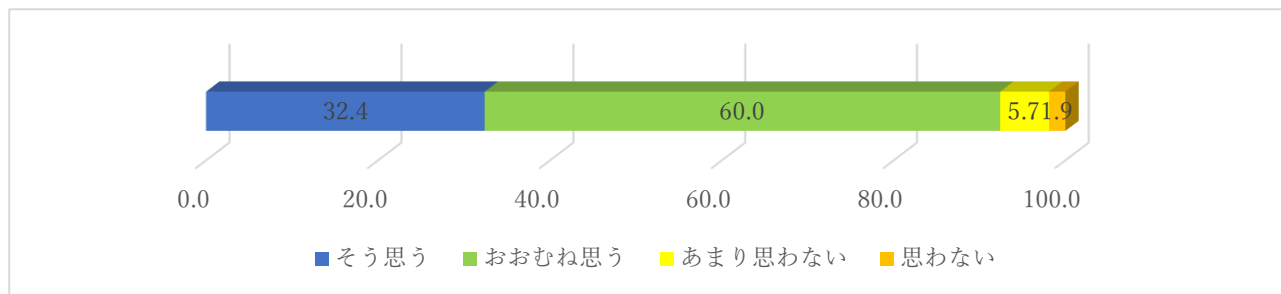
4 お子さんは、進んで体育の授業や外遊びに参加する等、運動する習慣が身に付いている。



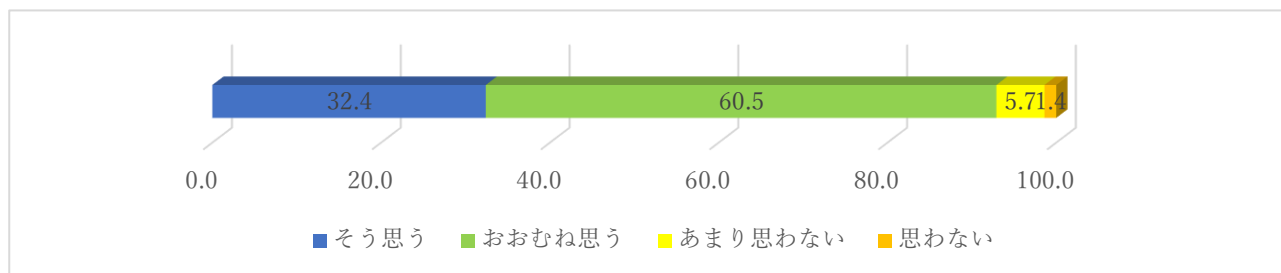
5 お子さんは、礼儀正しく、マナーを守る子に育っている。



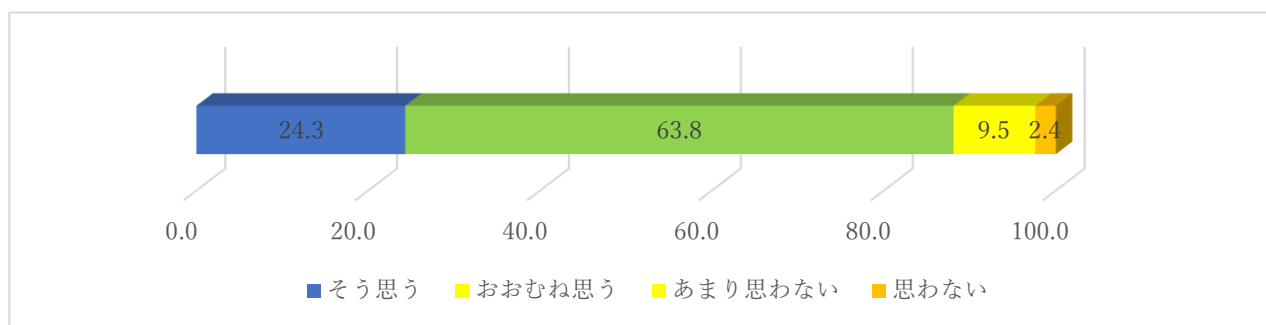
6 学校は、保護者からの相談に対して、適切に対応している。



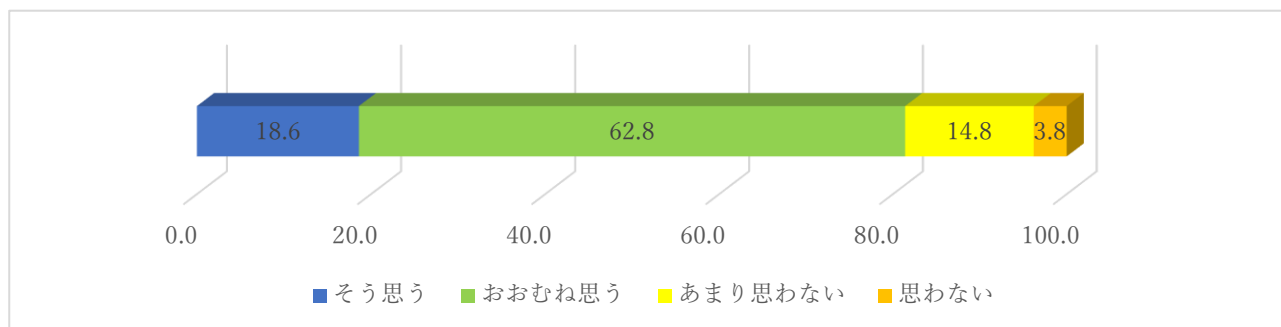
7 学校は、教育環境が整備し、子供たちの安全と事故防止に努めている。



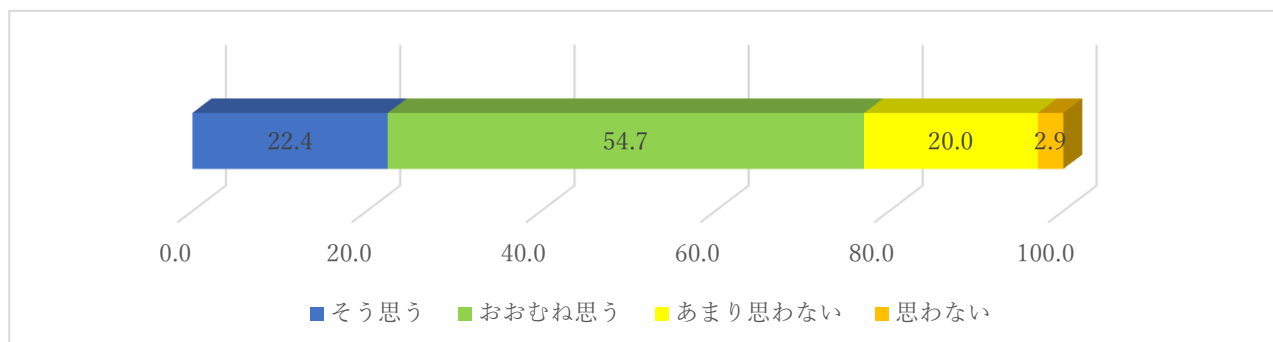
8 学校は、子供の悩みに耳を傾け、心の変化や問題行動に適切に対応している。



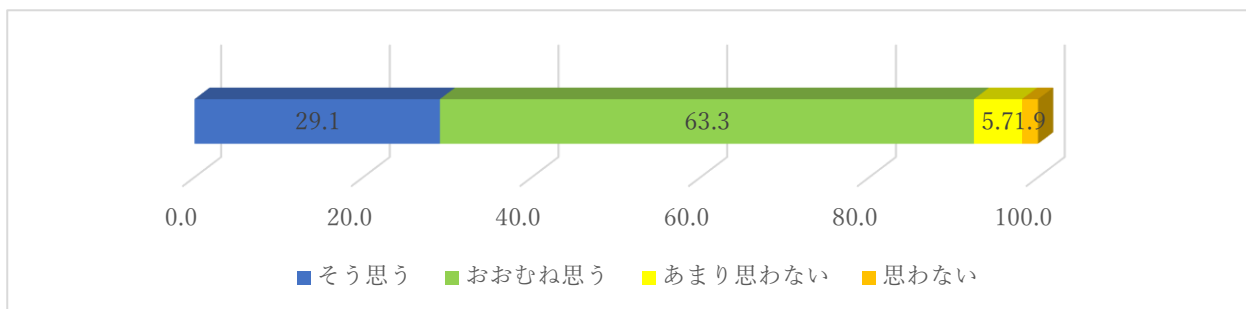
9 学校は、子供の個性に応じた（その子に合った）特別な支援をしている。



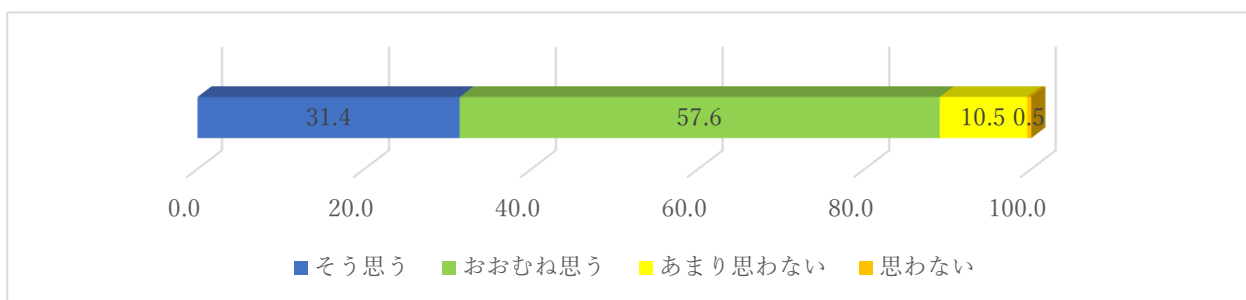
10 学校は、タブレット端末を活用する等、積極的に ICT 教育に取り組んでいる。



11 学校は、PTA や地域の方々と連携して、子供の成長に向けて取り組んでいる。



12 学校は、教育目標や教育活動（子供の様子等）をホームページや LINE で保護者や地域に伝わるように努力している。



○児童「学校は楽しいですか。」の問いに、「とても楽しい」と回答した割合は45.4%でした。令和6年度後期の割合は42.2%であり微増です。学校生活の大半は授業の時間です。教職員は、教師の一方的な説明ではなく、子どもの主体的・対話的な授業を目指し授業の改善を行っています。今後も、学びの楽しさ、友達と協力して課題を解決する楽しさ、ひいては学校生活の楽しさを高めていきます。

○児童「家庭学習をがんばりましたか。」の問いに、「とてもできた」と回答した割合は43.5%でした。同様の保護者への問いで「そう思う」と回答した割合は21.0%であり、教職員に同様の質問をすると回答は13.5%でした。この結果、子どもと大人に認識の差があることがわかります。「やらされている家庭学習」から「やりたい家庭学習」へ学校も保護者も意識を変えていかなければならないと思われます。

○児童「社会のルールを守って生活できましたか」の問いに、「とてもできた」と回答した割合は44.6%でした。同様の保護者への問いで「そう思う」と回答した割合は21.9%であり、教職員に同様の質問をすると回答は6.7%でした。この結果も、子どもと大人の認識の差が大きいです。道徳等において、規範意識を育てることが重要であると考えます。

○保護者「学校は、タブレット端末を活用する等、積極的に ICT 教育に取り組んでいる。」の問いに、「あまり思わない」と回答した割合は20.0%でした。次期学習指導要領でのデジタル教科書の導入も議論され、ICT 機器は私たちの生活になくてはならないものとなっている一方、他国や日本の市町村において、SNS 等子どもの ICT 環境規制をする動きもあります。子どもが自由に使える頻度を増やすと、授業中にゲームをするような子も現れます。本校において今後も情報活用能力を高めるとともに、情報モラル教育を実施し、適切な使い方を指導するとともに、学習での有効な使い方を研究していきます。

【Ⅲ保護者意見】

(教職員の指導について)

- 「先生が常にイライラしている」「質問が相談しにくい」と子どもが言っている。先生の威圧的な態度は、子どもの学習意欲や安心感を損なうため、改善が必要だと感じる。
(同様2名)
- 先生が、些細なことでも褒めてくれてうれしいと言っている。
- ある先生に自分は嫌われている、いつも自分が悪いと決めつけられると子どもに言われました。実際悪いことをしているのかもしれませんが、先生の偏見、好き嫌いで子供を見て欲しくないです。
- 面談で、休み時間に外遊びをするよう指導していると言われたが、普段、スポーツをずっとやっているの、学校の休み時間はのんびり過ごしても良いのではないか。
- 学習面において、子供がつまづいている箇所や苦手な教科を相談した際に、どのように自宅学習をした方が良いかアドバイスをいただき、授業中も適時サポートをしてくださるので、苦手意識が薄れ、自宅学習も意欲的に取り組めるようになった。
- 芸術科目は、楽しく取り組めるよう努めてほしいです。
- 前に子どものことで相談したのにもかかわらず、経過報告のない状態が続いている。状況がわからないため不安である。(同様1名)
- 授業が長引くことがあり、困っていると子がよく言っている。子どもの集中できる時間を考慮した上で休養や排泄の時間が確保されている休み時間は大切だと思う。
- スマホやタブレットによるトラブルを回避する授業があってほしい。
- 個人面談で、先生の情報量が少なく、学校の様子がわからなかった。
- 夏休みの課題は、タブレットではなく紙のプリントにしてほしい。やる内容、種類を全校統一してほしい。(同様1名)

(学校運営について)

- 学校生活が慌ただしく子どもに余裕がないように感じる。なかよし活動は休み時間を削ってまでやることなのか。
- 陸上練習が少なくて子どもたちがかわいそう。印西市の学校との差が激しくやる気を失っている。
- 運動会の種目は、大玉送りや綱引き、玉入れ、棒引きなど、コロナ前の競技を復活させてほしい。
- 染髪やピアスは許されるのに、熱中症予防の冷感タオルを首からかけていたら怒鳴られたという。学校として安全についての考えをしっかりと示してほしい。
- 1学級の人数を減らすためにも、1学年3学級にしてほしい。
- 運動会練習で具合の悪くなる子がいると聞きました。時期をずらすべきではないかと思う。
- 4月の新学期のはじめに、上履きの氏名の書き方のルールが変わった。と連絡がありました。氏名の記入後だったので、次回から変更しようと思っていたら、学校で元々書いてあった氏名の逆側に書き直されて帰ってきました。せっかく新品の上履きを購入したのに古をはいているようでとても悲しかったです。ルールを変更して実施する際は、

準備期間を定めていただきたいと思います。

- 放課後の学校開放を試行ですが実施してくださり、感謝している。(同様1名)
- 学校開放で、何故学童の子が出てくると遊べなくなるのかがわからない。1時間しかない上に、一緒に遊ぶことができないのは残念です。
- 気候変動で猛暑日が普通になりつつある昨今ですが、登下校に体重の2割～3割程の重さのランドセルを担いで30分強、炎天下の中歩かせるのが正しい事なのか疑問に思います。
- PTAの活動がわかりづらい。
- タブレットの仕様が、時代にそぐわないのが残念です。故障なのか判別できないくらい遅く、物理的にも重いです。(同様2名)
- この学校がどのより教育全体が昔に比べて劣化が著しいと感じる。
- こういうアンケートに記入しても変化を感じない。

(情報発信について)

- 学級便りなど、学校での様子を配信してもらえるので、この活動では誰とペアになったの?など、子供との対話が一步二歩先までできて有り難い。
- LINEのお知らせは、見たい記事がわかるよう題名を工夫してほしい。(同様1名)
- 以前より、校外学習の時など、ホームページの写真の更新がされないのが寂しい。
- ホームページの写真の画質が粗いので、画質をよくしてほしい。
- ホームページは、写真があり学校の様子がわかることを今年度知った。もっと周知すべきではないか。

貴重なご意見ありがとうございました。

今回いただいたご意見は、全職員で共有するとともに、学校運営協議会の委員の皆様にも報告いたします。

昨年度「昼休みの時間を確保してほしい。」というご意見を複数いただき校内の教育課程検討委員会で協議し、今年度は昼休みの時間を確保しました。このように、いただいたご意見を参考に、学校運営協議会や校内での協議を重ねながら、子どもにとってより良い学校生活となるよう運営改善を進めて参ります。

今後も、気になること・心配なことがありましたら、遠慮なく、担任や相談窓口の職員にご相談ください。それでは、後期もよろしくお願いいたします。